

## 下呂ふるさと歴史記念館と縄文公園

下呂は温泉が発見される前から長い歴史を持ちます。下呂ふるさと歴史記念館は縄文時代（紀元前 10,000～300 年）から現代までの歴史を取り上げています。この博物館は、1966 年に発掘された縄文時代の遺構「峰一合遺跡」の隣にあります。

2 つの階から成るこの博物館は 4 つの展示に分かれており、それぞれの展示が下呂の異なる時代の詳細を紹介しています。最初に展示されているのは、博物館の隣と日本の他の場所の両方で発見された石器時代の遺物です。これらの遺物は手入れされて原型で展示され、当時どのように使われていたのか説明が添えられています。2 番目の展示は日本の中世、主に室町時代（1336～1573 年）に焦点を当て、寺院やお城の遺物を取り上げています。3 目と 4 目目の展示では、それぞれ江戸時代（1603～1868 年）と下呂の近代の歴史が説明されています。この 4 目目の展示は明治（1868～1912 年）および昭和（1926～1989 年）にスポットを当て、戦争の記録や地元の重要人物に関連する歴史文書などを紹介しています。縄文および弥生（紀元前 300 年～紀元後 300 年）時代の家屋を復元した展示は、博物館の外の峰一合遺跡で見ることができます。